

2010年2月25日

各 位

会 社 名 富士電機ホールディングス株式会社
代表者名 取締役社長 伊藤 晴夫
(コード番号 6504 東証・大証・名証第1部、福証)
問合せ先 経営企画担当ゼネラルマネージャー
大澤 一裕
(TEL. 03-5435-7213)

メーター事業の合弁会社設立に関するGEとの覚書締結について

富士電機ホールディングス株式会社（以下、富士電機）は、ゼネラル・エレクトリック・カンパニー（以下、GE）との間で、国内の電力分野、その他の顧客向けメーターを設計・製造・販売する合弁会社設立をめざす覚書を本日締結しましたのでお知らせいたします。

1. 合弁会社設立の狙い

低炭素社会の実現に向け、エネルギー効率の必要性が高まる中、電気使用を把握、管理、最適化するためのスマートグリッド戦略において、スマートメーターは重要な役割を果たします。合弁会社は日本でのスマートメーターの普及に貢献してまいります。

富士電機グループは、70年以上にわたりメーター事業に携わっており、製造・販売・サービスの一貫体制を築いてまいりました。また将来に向け、スマートメーターにおいても積極的に取り組んでおります。

GEはスマートグリッド技術の知見に基づき世界的に事業を展開しており、グリッドの効率性向上のためにこれまで国外においてメーターを開発・設置しています。同社のスマートメーター市場での豊富な経験を活かし、合弁会社において高品質で適応性のあるメーターを開発することとなります。

スマートメーターは、エネルギー使用の正確な「見える化」を可能にします。また、エネルギー使用を監視、把握、運営、管理するための有益な情報を消費者や公共施設に提供します。メーターの双方向通信能力は、電力流通インフラの効率性と信頼性を高め、低炭素社会を実現します。

この協業により、エネルギー・電気産業のリーディングカンパニーである2社の強み、すなわち、両社の技術力および専門知識と、GEの豊富な経験と世界的な事業展開力、富士電機グループの日本におけるメーターの製造、販売網を活用し、高品質かつコスト競争力のあるメーターを国内に供給してまいります。

2. 合弁会社の概要

合弁会社の商号、代表者、所在地、資本金等の具体的内容は今後協議の上、決定してまいります。出資比率は富士電機グループが過半数を占めることを見込んでおります。

3. GEの概要

① 商号	ゼネラル・エレクトリック・カンパニー (英文名: General Electric Company)
② 本店所在地	米国コネチカット州フェアフィールド
③ 代表者の役職・氏名	会長兼CEO ジェフリー・イメルト
④ 主な事業内容	インフラストラクチャー(エネルギー、水処理、 トランスポーターション、医療等)、 金融、メディア分野等
⑤ 資本金	6億69百万USドル
⑥ 設立年	1892年
⑦ 決算期	12月31日
⑧ 売上高	(連結) 156,800百万USドル (約14,265,600百万円) (2009年)

4. 日程

覚書承認取締役会	2010年2月25日
覚書締結	2010年2月25日
合弁会社設立予定日	2010年10月1日

5. 今後の見通し

本件の連結業績影響は未定です。今後、具体的内容を検討する過程で、本件が連結業績に重要な影響を及ぼすことが明らかとなった場合には、適時開示いたします。

以上